



2025 年度
全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権
東日本 B 地区決勝

1. 開催コース：下館ゴルフ倶楽部
〒308-0811 茨城県筑西市茂田 1858-10
TEL：0296-20-1111
2. スタート時刻：7/23（水）第1ラウンド ミッドアマ OUT 7：00・IN 7：00
7/24（木）第2ラウンド ミッドアマ OUT 7：00・IN 7：00
(但し出場人数により変更)
3. 参加費：4,400円 ※大会初日に開催会場にて参加料をお支払下さい。
但し、シード選手は事前に PGS 事務局で徴収済みのため除く。
4. プレースタイル：自走式乗用カートでのセルフプレー
5. 開場時間：ゴルフ場正面ゲート 5：15 開場
クラブハウス 5：30 オープン&受付
レストラン 5：45 オープン
練習場 5：45 オープン
6. キャディーバッグの制限：無し
7. ゴルフシューズの制限：メタルスパイク禁止
8. ドレスコード：ゴルフウェアでのご来場可です。ジャケット着用は不要となっております。
9. クラブバス：無し



**2025年度
東日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権B地区決勝
開催のご案内**

1. 主 催 公益社団法人日本パブリックゴルフ協会
2. 開催場所 下館ゴルフ倶楽部
〒308-0811 茨城県筑西市ザ・ヒロサワ・シティ
TEL : 0296-20-1111 / FAX : 0296-24-5625
3. 開催日 2025年7月23日(水)・24日(木)
4. 競技方法 36ホール・ストロークプレー
5. 参加料 4,400円(予選通過者)、11,000円(予選免除者)
※参加料は消費税含む
※予選通過者は、地区決勝出場時に開催会場にて参加料をお支払下さい。但し、地区決勝シード選手は除く。
6. 指定練習日 6月1日(日)～7月20日(日)
予約状況やコース作業等がある為、お受けできない場合もあります。
7. プレー料金 6月平日 8,500円 土日祝 14,500円(昼食付・税込・セルフプレー)
7月平日 7,000円 土日祝 12,500円(昼食付・税込・セルフプレー)
決勝開催日 7,200円(昼食付・税込・セルフプレー)
8. 宿 泊 各自でご手配ください。(近隣のホテル)
 1. ザ・ヒロサワ・シティ内 宿泊施設(HPでご確認ください)
 - A) ロッジ 1棟(ツインルーム×2部屋)
 - B) ドームハウス
 2. ホテル新東(コースまで車で約10分)
住所：茨城県筑西市乙834 TEL : 0296-24-3351
 3. ホテル ルートイン(コースまで車で約15分)
住所：茨城県筑西市西谷貝360-1 TEL : 0296-23-1611※各ホテルご予約の際は、下館ゴルフ倶楽部でプレーとお申し出ください。
9. ウェイティング 地区決勝1日目の組合せに空きが生じた場合、ウェイティング制度を導入し、出場選手の補充を行います。対象者はPGSホームページ掲載の予選成績『補欠』選手です。詳細は予選会場でご確認下さい。
10. 注意事項 予選通過者は自動エントリーとなります。
11. その他 組合せ表・ローカルルール等は、日本パブリックゴルフ協会ホームページで発表いたします。また、欠場される場合は必ずご連絡ください。
大会前まで：PGS事務局 TEL : 03-6280-3324 (平日9:00～18:00)
大会当日：下館ゴルフ倶楽部 TEL : 0296-20-1111

以 上

全日本ミッドアマチュアゴルフフェーズ選手権東日本B地区決勝
1日目ペアリング(7/18時点)

開催コース: 下館ゴルフ倶楽部

2025年7月23日(水)

OUT						IN					
組	スタート 時間	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	組	スタート 時間	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース
1	7:00	土門 英司 東日本Bｼｰﾄﾞ	船橋 数晃 下館	手塚 大輔 鹿島南蓼科	片岡 光一 太平洋C成田	1	7:00	池田 元之 東日本Bｼｰﾄﾞ	前田 智徳 富士・山中湖	山ノ井 好浩 下館	川岸 滉平 千葉よみうり
2	7:10	稲波 勇茂 東日本Bｼｰﾄﾞ	高山 知晃 下館	笠嶋 直樹 静岡よみうり	市川 透 南茂原	2	7:10	遠藤 慎之介 東日本Bｼｰﾄﾞ	藤崎 宗和 清里	入江 健太郎 新君津	松永 武士 下館
3	7:20	吉田 壮一郎 東日本Bｼｰﾄﾞ	影山 直毅 千葉よみうり	岩間 渉 富士見高原	川戸 貴志 新君津	3	7:20	加藤 和弘 千葉よみうり	今井 大輔 下館	石崎 博幸 富士・山中湖	確認中 下館2日目
4	7:30	館内 元和 富士・山中湖	西川 勇太 新君津	波多野 勇一 千葉よみうり	鈴木 雅弘 下館	4	7:30	大島 勝 下館	桑山 義之 富士・山中湖	瀧澤 勲 新君津	服部 孔明 千葉よみうり
5	7:40	藁谷 和一 千葉よみうり	堀江 靖見 下館	鈴木 泰二郎 太平洋C成田	本澤 翼 新君津	5	7:40	安達 栄雄 下館	村山 嘉彦 新君津	伊藤 耕治 千葉よみうり	宮内 賢 南茂原
6	7:50	小阪 将輝 千葉よみうり	中野 健一 富士・山中湖	百田 桂一 下館	一美 浩平 新君津	6	7:50	鈴木 晴久 千葉よみうり	高野 直樹 下館	森下 純平 鹿島南蓼科	大和田 泰雅 清里
7	8:00	釜田 重国 新君津	辻 拓也 静岡よみうり	岡崎 伸一 千葉よみうり	渡辺 幹夫 下館	7	8:00	水島 教巳 富士・山中湖	内藤 一弘 南茂原	井手 健一朗 千葉よみうり	藤井 大介 下館
8	8:10	岡田 大河 新君津	岩間 貴明 鹿島南蓼科	廣瀬 真 千葉よみうり	田嶋 久敬 下館	8	8:10	石垣 孝 富士・山中湖	三本木 晃 太平洋C成田	赤津 泰孝 千葉よみうり	渡邊 康隆 下館
9	8:20	中島 智明 新君津	木下 大悟 千葉よみうり	小俣 晶裕 富士・山中湖	崔 永鎬 下館	9	8:20	鮫島 均 富士・山中湖	井之川 孝一 千葉よみうり	山崎 謙 新君津	寺島 暁彦 下館
10	8:30	高沢 敦志 千葉よみうり	安田 政司 下館	城之内 豪 富士・山中湖	片岡 健太郎 千葉よみうり	10	8:30	岡本 浩司 下館	村井 祐介 千葉よみうり	富永 政雄 新君津	小池 昇 富士・山中湖
11	8:40	成毛 佑樹 千葉よみうり	長澤 広次郎 下館	鹿野 直也 富士・山中湖	風間 栄治 千葉よみうり	11	8:40	深堀 悠 下館	元木 洋輔 千葉よみうり	石田 潤 下館	始澤 達司 富士・山中湖
12	8:50	日高 博行 千葉よみうり	本村 浩二 下館	阿部 純也 富士・山中湖	藤本 政光 千葉よみうり	12	8:50	高松 真吾 下館	仲 隆宏 千葉よみうり	上田 智樹 下館	小川 栄一 富士・山中湖
13	9:00	山田 憲之 千葉よみうり	加藤 洋 下館	兼丸 宗胤 千葉よみうり	益子 翔太 新君津	13	9:00	大西 祐司 下館	北澤 崇司 千葉よみうり	篠田 裕邦 下館	西村 雅貴 太平洋C成田
14	9:10	高橋 慎一 富士・山中湖	渕 祐介 下館	上田 将之 千葉よみうり	岸田 剛史 新君津	14	9:10	春田 賢三 下館	伏見 卓真 千葉よみうり	山口 聡一 下館	平本 涼 新君津
15	9:20	鈴木 貴士 下館	杉山 圭 千葉よみうり	森崎 豪 富士・山中湖	植草 伸夫 太平洋C成田	15	9:20	石崎 陽嗣 千葉よみうり	松村 敏明 静岡よみうり	渡邊 武 新君津	田中 学 千葉よみうり
16	9:30	西川 文悟 下館	倉崎 伸 千葉よみうり	茂貫 太郎 新君津	村上 功一 千葉よみうり	16	9:30	野澤 隆 千葉よみうり	仁平 隆信 下館	高村 権児 富士・山中湖	松田 洋平 千葉よみうり
17	9:40	木村 仁 下館	松山 聖 千葉よみうり	世古 祐飛 富士・山中湖	濱 賢治 千葉よみうり	17	9:40	姜 玉植 千葉よみうり	大谷 高志 下館	澁谷 正明 新君津	瀧澤 信二 千葉よみうり
18	9:50	北澤 拓郎 下館	山本 君郎 千葉よみうり	横川 敦司 新君津	藤本 慎一郎 千葉よみうり	18	9:50	佐藤 岳仁 千葉よみうり	木山 征彦 下館	佐藤 元重 富士・山中湖	白石 誠 千葉よみうり
19	10:00	坂本 一平 下館	石井 啓太 富士・山中湖	堀口 直樹 千葉よみうり	村上 茂幸 新君津	19	10:00	緒方 貴浩 千葉よみうり	奈須 信介 清里	眞崎 敏寛 千葉よみうり	玉置 智浩 下館
20	10:10	鈴木 純夫 下館	鈴木 亮司 富士・山中湖	牧 剛史 千葉よみうり	柳澤 義直 南茂原	20	10:10	佐藤 治嗣 千葉よみうり	若菜 紳一郎 静岡よみうり	五十森 達哉 千葉よみうり	前田 一至 下館
21	10:20	芹澤 陽二郎 下館	斎藤 亮 富士・山中湖	岡田 正三 千葉よみうり	大谷 明弘 新君津	21	10:20	小玉 雅 千葉よみうり	海老澤 唯 新君津	荒井 勇太朗 千葉よみうり	小泉 洋平 下館
22	10:30	坂田 賢人 下館	谷地中 大生 富士・山中湖	草間 匠 千葉よみうり	吉田 裕紀 新君津	22	10:30	上野 俊輔 千葉よみうり	染野 将宏 富士見高原	佐々木 雄介 千葉よみうり	藤井 翔大 下館
23	10:40	河田 昂大 下館	山本 洋 富士・山中湖	貞廣 祐孝 千葉よみうり	佐藤 誠 新君津	23	10:40	坂上 知弥 下館	柴田 直樹 千葉よみうり	野田 泰生 下館	竹内 清貴 鹿島南蓼科

参加人数: 184人

繰上げ出場選手



2025年度

全日本ミッドアマチュアゴルフ選手権

東日本B地区決勝

開催日：7月23日（水）、24日（木）

開催コース：下館ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリア (規則 17)
 - (a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
 - (b) ペナルティーエリアがコースの境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界縁まで及び、その境界縁と一致する。
 - (c) ペナルティーエリアの縁がコースの境界(アウトオブバウンズの境界)と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。
 - (d) ペナルティーエリアのためのドロップゾーン
ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。
ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。
3. ドロップゾーン
アウトコース3番・4番・6番、インコース17番で球がペナルティーエリアに入った場合、指定のドロップゾーン(黄線で表示)から1打罰を加えプレーする事も出来る。
4. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む) (規則 16)
 - (a) 修理地
 - 1) 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
 - 2) 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型F-7を適用する。
 - 3) パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
 - (b) 動かさない障害物
 - 1) 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
5. 不可分な物
次の物は不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：
 - (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物。
 - (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング(枕木等の構築物)。
6. クラブと球の規格
 - (a) 適合ドライバヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - (b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。
 - (c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
7. ゴルフシューズ
ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：
伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鉤を有するスパイク

(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

8. プレーの中断 (規則 5.7)

(a) 即時中断 (落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

(b) 通常中断 (日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

9. 練習 (規則 5.5)

(a) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習 (規則 5.2)

規則 5.2b は次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習 (規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

10. キャディー

プレーヤーのキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの中で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

11. 行動規範

プレーヤーはゴルフ規則 1.2a に記されている通り行動しなければならない。

- ・誠実に行動すること。
- ・他の人に配慮を示すこと—例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレーヤーの気を散らさない。プレーヤーのプレーした球が誰かに当たる危険があるかもしれない場合、プレーヤーはすぐに注意喚起（「フォアー」のような伝統的な警告など）するべきである。
- ・コースをしっかりと保護すること—例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。

【行動規範の違反の罰】

- ・行動規範の最初の違反—警告あるいは委員会の制裁。
- ・2回目の違反—1 罰打。
- ・3回目の違反—一般の罰。
- ・4回目の違反や重大な非行—失格。

【懲戒的な制裁】

競技委員会には行動規範に違反したプレーヤーに今後の PGS 競技への参加を一定期間認めない等の懲戒的な制裁をする権限がある。失格を伴う行動規範の違反や重大な非行をしたプレーヤーに懲戒的な制裁をする場合、競技委員会は書面によりそのプレーヤーに通知する。プレーヤーはその書面の日付から 30 日以内でその違反に対する答弁を書面で提出することができる。競技委員会は提出された文書、競技委員、関係者等からすべての情報を勘案して制裁を決定する。

12. コールオン方式の採用

コールオンについては競技委員が認めた場合のみ可能とする。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められている参加資格を満たしていなければならない。(競技規定は日本パブリックゴルフ協会ホームページを参照)

2. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. タイの決定

1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。尚、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは2位タイとする。また、悪天候、日没等により当日プレーオフが出来ない場合、またはプレーオフにて決定しない場合は最終ラウンドのスコアを比較し、スコアの良いプレーヤーを優勝とする。それでも決定しない場合は、次の順で決定する。最終ラウンドのマッチング・スコアカード方式→委員会によるくじ引き。入賞者に対する記念品の贈呈及び他団体競技・当協会 競技へのシード権付与に関しても、最終ラウンドのスコアを比較し、成績の良いプレーヤーに資格を付与する。それでも順位が決定しない場合は、次の順で決定する。最終ラウンドのマッチング・スコアカード方式→委員会によるくじ引き。

4. 競技の終了時点

本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

5. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

距離表

【ティーマーカー】 青色

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	142	340	157	471	364	529	369	329	334	3035
Par	3	4	3	5	4	5	4	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
400	514	228	368	332	426	192	516	351	3327	6362
4	5	3	4	4	4	3	5	4	36	72

※Yardage は、コースコンディションにより変更される場合があります。

注意事項

- ローカルルール7項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- コース内での携帯電話の通話は緊急時以外(カートの故障・ケガ等) 禁止する。※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
- 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(下館ゴルフ倶楽部 TEL: 0296-20-1111)に連絡すること。
- プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
- ラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。

8. 使用ティーマーカーは PGS マークとする。
9. 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人 **1カゴ(20球)**を限度とする。
10. 溝とパンチマークの規格
- 本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長 宇野 義大

〔付 記〕

成績上位者には次の競技の出場資格が与えられる。

《日本パブリックゴルフ協会主催競技への出場資格》

1. 上位45人が9月6日(土)、7日(日)、那須野ヶ原カントリークラブ(栃木県)において開催される、本年度全日本の出場資格を得る。通過者人数は各地区の予選申込人数割合に応じて決定した。全日本の出場資格を得た者は自動エントリーとする。但し、全日本大会への出場を辞退する場合は、地区決勝会場にて欠場届の用紙に署名すること。
2. 第1位
2026年度から2030年度(5年間)本競技地区決勝(予選に出場した場合を除く)
3. 第2位～第5位
翌年度本競技地区決勝競技(予選に出場した場合を除く)

《他団体主催競技への出場資格》(注意:有資格者が含まれる場合でも繰り下げは認めない)

1. ①第1位～第5位
翌年度関東ゴルフ連盟主催:「関東ミッドアマチュアゴルフ選手権予選」(関東地区在住者のみ)
2. 上位2名
日刊アマゴルフ2026全日本シングルプレーヤーズゴルフ選手権北海道大会(北海道地区居住者)
3. 第1位
翌年度北海道ゴルフ連盟主催「北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権競技決勝」(北海道地区居住者)
本年度東北ゴルフ連盟主催「東北ミッドアマチュアゴルフ選手権競技決勝」(東北地区居住者)
4. 第2位～第10位
翌年度北海道ゴルフ連盟主催「北海道ミッドアマチュアゴルフ選手権競技予選」(北海道地区居住者)
5. 成績上位者(東北ゴルフ連盟加盟倶楽部所属会員以外の者の上位2名)
本年度東北ゴルフ連盟主催「東北ミッドアマチュアゴルフ選手権競技決勝」(東北地区居住者)

〔 賞 〕 優勝者	PGS杯(レプリカ、プレー券)
第2位～第3位	(楯、プレー券)
第4位～第10位	(プレー券)
参加賞	(参加者のみ)

【競技参加料】

地区決勝参加料4,400円は、大会初日に開催会場にて徴収します。
出場者は大会初日に下館ゴルフ倶楽部に地区決勝参加料を支払うこと。
但し、地区決勝シード選手は除く。